

「攻めのリーダーシップ」の開発へ
海外研修合同視察プログラムのご案内

2026年11月24日（火）～27日（金）｜インドネシア　バリ島

EARTH COMPANY

本プログラムのご案内の趣旨

変化の速い事業環境では、指示を待ち、
リスクを避ける「守り」の姿勢では、新たな機会を捉えることができません。

本プログラムが目指すのは、
自らの意志で課題を見出し、周囲を巻き込みながら踏み出す
「攻めのリーダーシップ」への転換です。

これは精神論ではなく、研修前後で参加者の意識・行動の変化を調査した結果、
実際に「守り」から「攻め」への変化が数値で確認されているものです。

この変化は、従来のスキル研修の上乗せでは起こりません。

本プログラムでは、バリ島での越境体験を通じて、
参加者自身の価値観（人財の OS）に根本から向き合う設計 をしています。

今回ご提案するのは、この効果を確かめるための合同視察プログラムへの参加です。
※本視察では、実際に企業へ提供している研修プログラムそのものを体験いただきます。

他企業人事担当者とともに
実際の研修内容・現場・効果を4日間で体感する機会をぜひご検討ください。

従来型研修と本プログラムの違い

スキルではなく、価値観・内発的動機そのものに踏み込むのが、本プログラムの違いです

従来型研修

- 知識・スキル習得はできるが、内的動機に働きかけにくく、結果として自ら動き出すリーダー育成になかなかつながらない。
- 「リーダーとしてどう在るべきか（Being）」という価値観の根本に踏み込む機会・問いがあまりない。
- 座学（形式知）中心の学びでなかなか「自分ごと化」しにくい。

本プログラムが提供する転換

~~守り~~ → 攻め

リスク回避型の姿勢から、自ら踏み出す姿勢への転換（実証データあり）

~~Doing~~ → Being

「何をすべきか」から「どう在るべきか」への問い直し

~~座学~~ → 身体知

知識ではなく、五感を揺さぶる身体知からの学び

※詳細は次ページ

違いを生み出す「形式知」と「身体知」のバランス

本プログラムでは、形式知と身体知のバランスを考えた学びの設計で、価値観を揺さぶり、内省を深め、内的動機を生み出していきます。

形式知

- 知識・理論・ノウハウ
- 論理的・言語的な学び
- 座学・講義・テキスト
- 「頭でわかる」状態

×

身体知

- 感情・五感・直感
- 体験・実践を通じた学び
- 「心が動く」「腑に落ちる」
- 「自分ごと」として感じる

ビジネスの理論が通用しない「越境体験」だからこそ生まれる、深い変容

成人学習理論・認知科学の知見を踏まえた学びのデザインで、価値観の揺さぶりから意識と行動の変容に導きます。



① 揺さぶる

正解のない社会課題の最前線（ごみ問題・オーバーツーリズム）に立ち、自身の価値観の前提に向き合う。

② 出会う

「私」ではなく「私たち」という視座で人生をかけてミッションに取り組むリーダーたちと対話する。

③ 内省する

利他を体現するリーダーの生き様に触れ、「自分はどうありたいのか」という内省を深める。

④ 言語化する

得た気づきを言語化し、帰国後の行動・実践につなげるための振り返りセッションを行う。

学びと体験のスケジュール

「揺さぶり →出会い →内省 →言語化」を、4日間の現場体験の中で積み重ねていきます。



現地到着

宿へチェックイン。



Day1

従来の価値観を揺さぶる

B Corp認証ホテル視察と、バリ島最大のごみ山訪問。「正解のない解決策の模索」を体感。



Day2

リーダーから学ぶ①

外国資本に農地の8割を買われた村で、地域活性化に人生をかけるリーダーの熱量から学ぶ。



Day3

リーダーから学ぶ②

再生農業や、資源循環ビジネス（竹・割り箸）に取り組む若きリーダーから学ぶ。



Day4

リーダーから学ぶ③／振り返り

徹底した利他で24時間365日無償医療を提供する助産院を運営するリーダーの生き様から学ぶ。振り返りセッションを体感する。

社会課題をビジネスで解決することに取り組む　3人のリーダー。
「人生をかけて取り組む」とはどういうことなのか、その生き様と価値観、覚悟との出会いが
深い内省のきっかけとなります。



アニック・プスパワルダニ氏

クレチュン村　環境リーダー

海沿いに位置する小さな村クレチュン。栄養豊富な土壌により何百年も前から農業を中心に栄えてきた村。しかし近年、リゾートホテルや施設で大量の水を使用するため、村の地下水が枯れ、命綱である米作が不可能になりつつある。困窮した村人の多くは、農地を売却し、生活を守ろうとし、今やその土地は観光開発資本に購入され、村の自然がいつ開発のために消えてもおかしくない状況にある。

この現状を解決するため、村の環境リーダーであるアニックは、伝統的な文化体験や民泊など、リジェネラティブツーリズムを、村人たちと協働しスタート。今では、世界中からから多くのゲストが訪れる。



ティム・フィジャル氏

アストゥンカラウェイ　創設者

農業が盛んなバリ島では、その美しい棚田の景観と自然への敬意に溢れる信仰の姿が人々を魅了し、棚田は世界遺産にも登録されている。しかし年々、観光客が増加し、バリ島の豊かな自然環境や農業文化にも悪影響をもたらしている。

その現状を打破するために、観光と農業が相互に支え合うビジネスとしてAstungkara Wayを創設。リジェネラティブな旅の選択肢として、農業や伝統文化の保全を体験型観光として提案。また、農薬や化学肥料に頼る農業から、再生農業への移行を支援することで、農家の生活を向上させ、若者が農業の魅力を再発見する機会も提供している。



ロビン・リム氏

ブミセハット国際助産院創設者

最愛の妹を妊娠合併症で失った経験から、母子に寄り添う助産師になったロビン。貧しい妊産婦に 24時間365日無償医療を提供するブミセハット国際助産院を設立し、インドネシアとフィリピンで 6つのクリニックを20年以上運営。ブミセハット国際助産院は、お産のみならず、一般医療、代替医療、教育、リサイクル、コミュニティ開発まで手がけ、社会的弱者の 「駆け込み寺」に。これまで1万人を超える赤ちゃんを取り上げ、年間 13万人(2021年)もの人々にサービスを届ける。全額寄付で成り立つ、世界が注目する奇跡の助産院。

ロビン・リム氏はお産対応が最優先のため、当日登壇できない可能性もございます。予めご了承ください。

参加者の「あり方」が変わり、「行動」が変わっています

「攻めのリーダーシップ」への転換は、感想ではなく数値で裏付けられています。

93%

参加者の上司が、研修後の
「攻めのリーダーシップへの
資質の高まり」を実感

出典：過去の法人向け研修プログラム
参加企業上司アンケート結果

1)「守り」から「攻め」のリーダーシップへ

研修前後で参加者の欲求構造の変化を数値で計測・実証。
欲求を分析する指標で、参加者の姿勢が「守り」から「攻め」へ転じたことが明らかになっている。

2)「あり方」が変わり「行動」が変わる

研修後の自律的な行動や、周囲を巻き込むリーダーシップなど、
具体的な行動変化につながっている。

参加者からもその上司からも、変化を実感する声が多く届いています

> 強い信念にもとづき社会・環境問題と対峙するリーダーとの出会いは、**これまでのリーダーシップの概念を根底から変えるほど衝撃的** だった。**必ず行動変容につながると断言できる**。

大手電機メーカー勤務　30代

> **この経験をしたメンバーであれば、自社を変えられる** と本気で思った。**自分自身の人生観が、良い意味で崩れ落ちた** 。

大手電機メーカー勤務　30代

> ゴミ山で暮らす人々の笑顔を見て、自分の価値観で人の幸不幸を判断するのは無責任だと痛感した。**価値観が大きく変わる経験** だった。

大手飲料メーカー勤務　20代

上司の声：

「以前に比べ、自身の殻を破り素の自分を出してマネジメントしている。**より魅力的で人間味あるリーダーになった**」-大手電機メーカー勤務

「研修へ参加して以降、**更に積極的に様々な提案をしている** 。若手リーダーとして欠かせない存在になりつつある」-大手電機メーカー勤務

開催概要

日程	2026年11月24日（火）〜27日（金） 現地集合・現地解散
場所	インドネシア バリ島　Mana Earthly Paradise（ウブド）
対象	新しい人財育成研修・越境体験に関心をお持ちの方
募集人数	15名（最少催行人数：6名） ※9月24日（木）に催行可否を決定
申込方法	Googleフォームより必要事項を入力のうえお申込み
キャンセル規程	開始日61日前まで無料 60〜31日前：10% 30〜3日前：20% 前々日〜当日：50% 開始後：100%

費用・お支払い

① プログラム費

¥199,000（税込）

② 現地費（食事・会場費・プログラム内移動費）

IDR Rp4,600,000（約¥46,000・現地払い）

お支払いスケジュール

催行確定後、10月中旬を目安に請求書を発行いたします。
お支払い期限は開催月末（2026年11月30日）でお願いします。

航空券・宿泊費・上記以外の食事代は別途ご負担ください。
全体目安は約45〜55万円（成田発ガルーダ直行便利用、サーチャージ込、空港までの交通費別）と想定されます。

「見る」だけでなく、「変わる」視察をこの機会に



本プログラムは、視察用に簡略化されたプログラムではありません。

実際に企業へ提供しているリーダーシップ研修そのものを、参加者として体験いただきます。

この4日間で得られるのは、2つの価値です。

① 視察としての価値
他企業の人事担当者とともに、実際の研修内容・現場・効果を確かめ、自社導入の判断材料を持ち帰る。

② 人財育成としての価値
"視察者"としてではなく"参加者"として、本プログラムをフルで体験する。

つまり、**参加者自身の変容も、同時に起こります** 。

視察費用で、研修1人分の投資効果を得られる。
それが、本プログラムの設計です。

この機会にぜひ、お試しください。

EARTH COMPANY

プログラムに関するお問合せ先

Tel: 03-6403-7594

Mail: academy@earthcompany.info

一般社団法人Earth Company インパクトアカデミー研修事業部 小松・佐古

